

ライブラリー通信

No. 51

発行
2012年1月4日

那珂市立図書館 那珂市菅谷2995-1
TEL:029-352-1177 FAX:029-352-1178
ホームページ: <http://www.lib.city.naka.ibaraki.jp/>



館長から新年のご挨拶

昨年は、東日本大震災や福島原発事故、集中豪雨など、暗いニュースが多い年でしたが、新しい年を迎え、「今年こそ素晴らしい年になりますように」と誰もが願っていることと思います。

さて、2012年、今年は辰（龍）年です。龍は十二支の中で唯一想像上の動物で、万物が相整い発展する様を、天に昇る龍に喩えたことから、辰（龍）年は成長や発展の年とされています。また、「辰」という字には「整う」や「振るう」という意味もあり、今までの努力や忍耐が報われる年とも云われています。被災地では、今なお多くの方が仮設住宅で生活しています。今年こそ皆さんの努力や忍耐が報われ、犠牲になった方々の分まで幸せになって、復興に向かって成長・発展することを願うばかりです。



【 市立図書館休館日カレンダー 】

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

平日 9:30~19:00
開館時間 1/4 (水) のみ 13:00~19:00
 土・日・祝日 9:30~17:00
 休館日

毎月最終木曜日は図書整理のため休館日となっております。

お年玉の由来

お正月の子どもの楽しみといえばお年玉ですが、そもそもお年玉とはどのようにして現在のように子どもにお金を手渡すかたちになったのでしょうか？

昔はお正月を迎えると年をとるという「数え年」という考え方が一般的でした。お正月には鏡餅を飾り、神棚にお餅をお供えする習慣があります。この神様にお供えしたお餅(=年魂)を食べることで年を一つとります。

室町時代になると、新年のお祝いに金子や餅、酒、筆、硯などを贈り合う習慣が生まれ、これを「年玉」と呼ぶようになりました。

さらに江戸時代になると、商家などで年少の奉公人に餅代わりに金銭を与えるようになり、金銭を包んだものを「お年玉」と呼ぶようになりました。 参考:新谷尚紀著『和のしきたり 日本の暦と年中行事』

図書館にあるお年玉について書かれた本やぽち袋の本をご紹介します。

子ども向け

- 「和」の行事えほん 2 秋と冬の巻
- 行事のおはなし12か月

大人向け

- 子どもの生活と環境
- ぽち袋
- 和風ラッピングレッスン



本の場合や貸出状況は検索機で調べるか、カウンターでお尋ねください。

1月2月のおはなし会

- 毎月 第1・第3日曜日 第3木曜日 第4金曜日に幼児・児童向けのおはなし会を開催しています。

日時

1月15日(日) ⇒ 14:00~

1月19日(木) ⇒ 10:30~

1月27日(金) ⇒ 15:00~

※1月の第1日曜日はお休みです。

場所

1階お話コーナー(児童コーナー奥)

2月 5日(日) ⇒ 14:00~

2月16日(木) ⇒ 10:30~

2月19日(日) ⇒ 14:00~

2月24日(金) ⇒ 15:00~



新着図書

一般書

- ◇ テクニック図解 かむ・飲み込むが難しい人の食事 藤谷順子 監修
- ◇ すぐできる! 「地震に強い家」にする80の方法 高森洋 著
- ◇ 説き語り日本書史 石川九揚 著
- ◇ 確実に上達する合気道入門 塩田泰久 監修
- ◇ 北の五稜星 植松三十里 著
- ◇ 巴里茫々 北杜夫 著
- ◇ 奇縁まんだら 終り 瀬戸内寂聴 著
- ◇ カメのスローワルツ 上・下 かりヌ・パソコル著

児童書

- ◇ 見学しよう工事現場 3 ダム 溝渕利明 監修
- ◇ 食料と人びとのくらし 山崎亮一 監修
- ◇ できたよ、とび箱・マット 行本浩人 監修
- ◇ まいごの、まいごの、ゴンザレス 服部千春 著
- ◇ たんじょうびおめでとう! マーガレット・ワイス・ブラウンさく

CD

- ◇ ラヴェル: ピアノ作品集 藤原由紀乃
- ◇ SONGS FOR JAPAN JOHN LENNON 他
- ◇ Mind Travel Superfly